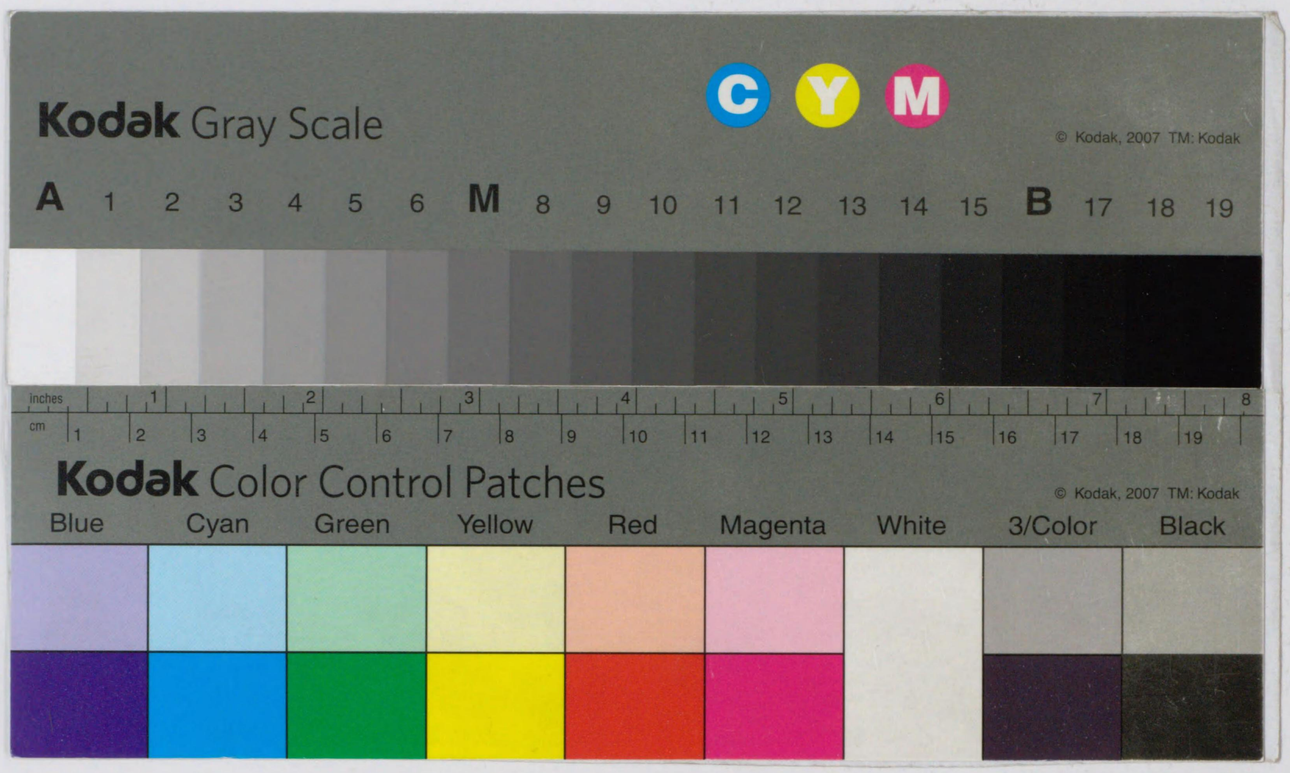


203
2
96

203-96
12008001 12045

帝國圖書館藏

叙

あいをいまつ　まねいくよく　つき　かたぐ
おすれ蚕の種幾代とは過をて二葉に流
をいさう　しゆき　ひと　おとこをんな　なろ
す榮ある壽ふ等しき男女の中そ
うのせいだよ　うけ　うふ　ならぶち
彼清女の書る遠くてちりまた此
ひとこと　おこ　ミ　あいこゝ
一言よし采愛るかしけいは又合實に
もるし　しの　えんくくと
佶仍のこゝ調ひ年三ゝ九度の

大正
6. 3. 23
購求

敕し安らに名書し給はれ
ことさきてば門人春潮冊に
圖し幸夫に題号を需に應して
とりあへず次伶不榮家種とかい
つけてしかしかしかしかし
寛政二庚戌年孟春

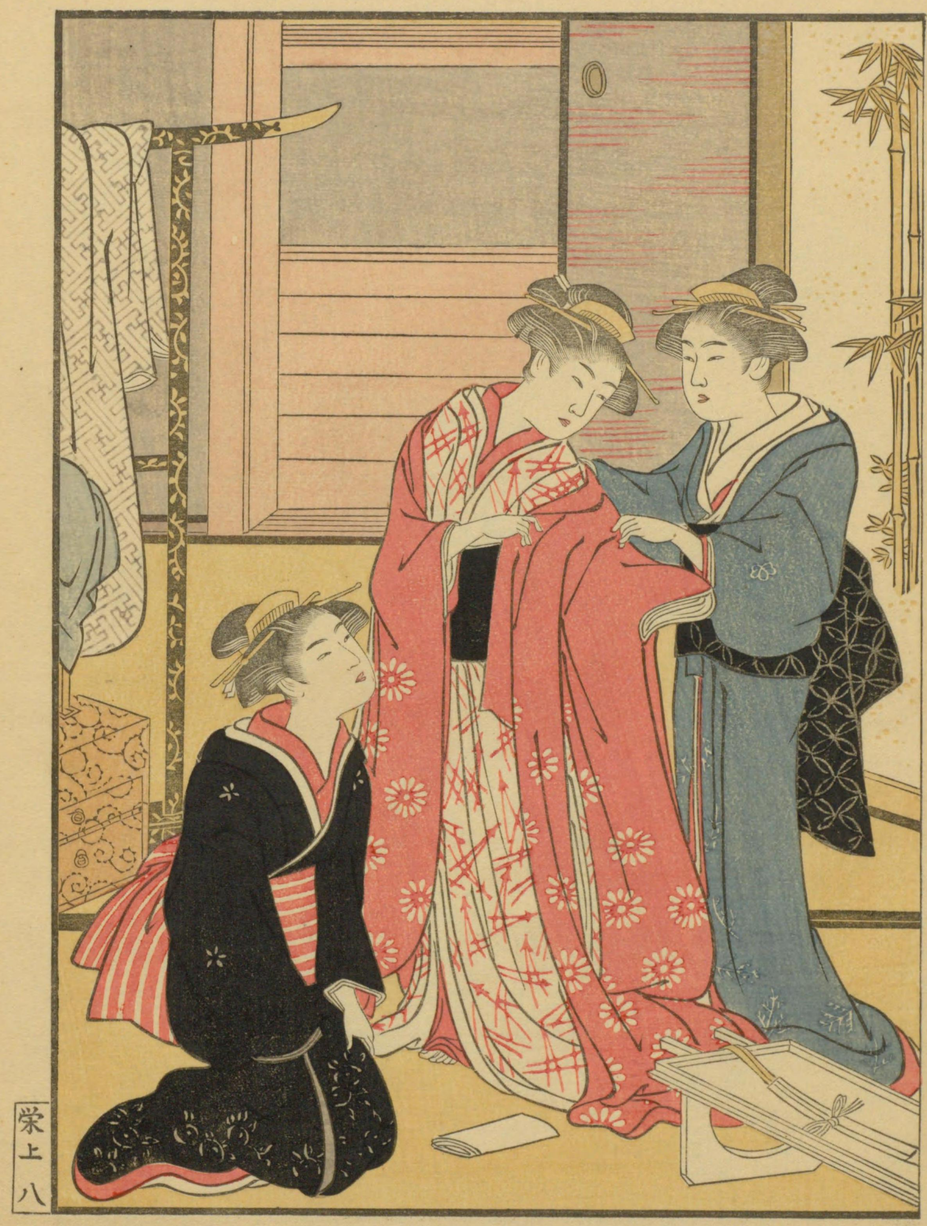
旭朗井酉雨述

栄上一

栄上二

栄上三

203
2
96



栄上八